

取材先	朗読ハウスもがも家		
企画名	暗闇のお話し会		
備考			
取材日	2021年12月18日(土)天候[晴れ] [ 11:45~12:15 ]	取材地	長府庭園 (三の蔵)

レポート

『長府庭園 de 楽しむクリスマス』に、朗読ハウスもがも家のみなさんが“暗闇のお話し会”で参加しました。演目は「あらしのよるに」と「マッチ売りの少女」。そしてドイツ発祥の楽器、ライアー演奏と歌で「アメイジンググレイス」「サイレントナイト」が披露されました。

田丸代表は、暗闇の中の朗読ということで演目を悩んだそうですが、あらしのよるには、暗闇の中から話しがスタートする物語であること、マッチ売りの少女は時期なども踏まえた全体のイメージで選んだそうです。馴染みのある話でしたが、暗闇で聞くと余計なものにとらわれず、物語をより敏感に想像することができました。また、物語の演出として効果音や照明を上手く使って表現しており、一層楽しむことができました。

暗闇のお話し会で朗読をした皆さんに、朗読を始めた切っ掛けなどお聞きしたところ、朗読を学ぶ所を探していたがなかなか見つからず通りすがりに偶然看板を見つけて訪ね、そこから新しい人生が始まった方。読み聞かせをしており長い文章が得意ではなかったが、学ぶことによって気づきや自信が持てるようになった方。声を出すことによって健康な体を保つことができること、年代の違うメンバーでいろいろな会話ができることが楽しい。など、みなさん朗読が自身にとってもいい影響を与えていました。

朗読ハウスもがも家は現在、長府公民館で毎月木曜日と土曜日の月2回朗読の勉強会をしています。プロの声優・ナレーターの田丸代表に朗読を学び、地域で活躍してみませんか。

状況写真



ライアー演奏



会場の「三の蔵」

代表の田丸氏



中心は音響担当の渡氏

